

# 事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-2-1  
健康づくりの推進

## 1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

健康推進課長 山崎一幸

電話番号

0852-22-5248

事務事業の名称	アレルギー対策推進事業	
目的	(1) 対象	アレルギー疾患患者の生活の質の向上に関わる関係者
	(2) 意図	アレルギー対策の総合的な推進を図る体制を構築する。
事業概要	アレルギー疾患が県民生活に多大な影響を与えていること、生活環境等の多様で複合的な要因により発症し重症化することから、アレルギー疾患患者の生活の質の向上を目指し、関係者による連絡協議会を設置し、アレルギー疾患対策を総合的に推進する体制を構築する。	

## 2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	アレルギー疾患医療連絡協議会の開催回数	目標値			1.0	1.0	回
	式・定義	開催回数	取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名		目標値					
	式・定義		取組目標値					
			実績値					
			達成率	-	-	-	-	%

## 3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	0	537
うち一般財源(千円)	0	269

## 4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	⑤今年度新規
---------------------	--------

## 5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

OH30年度から35年度までの島根県保健医療計画において、「アレルギー疾患対策の推進」の項目を新規に設定し、施策の方向性を示している

## 6. 成果があったこと(改善されたこと)

○協議をする必要性、担当部署が明確となり、共有された。

## 7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

### ①困っている「状況」

○保健、医療、教育、環境対策等、各部署の取組について総合的な視点で関連づけられていない。  
○島根大学医学部にアレルギーセンターが設置されているが、連携が取れていない。

### ②困っている状況が発生している「原因」

○各部署で個々に取組んでいることについて、総合的な視点で連携し取組むための協議の場がない。

### ③原因を解消するための「課題」

○協議の場を持ち、まずは適切な医療体制の確保について関係者と方向性を検討する。

## 8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

○アレルギー疾患に係る身近な地域での病診連携等医療提供体制について検討する。  
○アレルギー疾患について正しい知識の普及啓発や相談体制の確保を図る。  
○市町村と連携し、地域における正しい情報の普及啓発を行う。